

バス業におけるその他災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
3	23~24	バスを運行中、バス停で乗客を乗せ扉を閉めブレーキペダルから足を離した際にインターロックの警告音が鳴り出した直後、バスが大きく振動した影響で頸椎を捻挫した。	50	100~299
4	9~10	障害児の施設へ園児の登園の為マイクロバスを運転していたが、施設へ到着する直前に意識を失い、施設の壁面に衝突してしまった。乗務員の身体的異常が原因と思われる。	78	
5	9~10	被災運転士がバス停にて降車客扱い時、相手方（乗客）がICカードで料金を精算直後、左手拳でなぐりつけた。被災運転士と相手方は一切対話等はなく、相手方（精神障がい者）の発作のような状態であった。	56	100~299
9	22~23	夜、終点停留所到着後、車内にてお客様同士で怒鳴り合いと殴り合いが始まった為、止めに入った際に相手方一方より引っ張られたことにより、脱臼したものである。	29	100~299
9	19~20	路線バス運行中、乗客の一人が酒に酔い、車内にて他の乗客の迷惑となる行為（飲んだ酒の空き缶を投げる等）を行っていることが確認できた。その行為に対して、乗務員が途中のバス停で停車し、その男性に行為をやめるようマイクで注意したところ酒に酔った男性は乗務員席に詰め寄り殴りかかってきた。その時にもみ合いになり、首を痛め、足に打撲を負った。	47	100~299
10	19~20	バス停を出発し、ロータリーをUターンした辺りでノロノロ運転になりエンストする。その後エンジンをかけ直し、再出発しようとするが、異変にお客様が気づき、端に寄せて止まりましようと呼びかけられパチンコ店手前のゼブラゾーンに停車し	57	100~

		た。お客様に大丈夫ですか！扉を開けてくれますか！と声をかけられ扉を開けた後、エンジンを停止させ、運転席でうつ伏せになった。		299
11	19～ 20	駅発、大学行きを運行中、終点の大学病院・大学にて乗り込んでいた相手方に声を掛けたところ、逆上して怒鳴り始め、動こうとしなかったため、営業所へ連絡し状況を報告し、助役の到着を待っていた。その後、相手方が運賃を払わずに降車しようとしたため、「運賃を頂いてないですよ。」と声を掛けたところ、右前腕部を殴られたものである。	51	100 ～ 299
11	9～ 10	学校付近交差点信号停車中、車内の男子生徒（養護学校生徒）が運転席フロントガラス方向に向かって来た。安全確保のため制止しようとしたが、生徒が暴れだし体全体を強く打ち腰を捻ってしまった。	55	100 ～ 299
12	19～20	路線バス運行中に車道を歩行する第三者を発見した。第三者は突然バス直前を走って横切った為、バスは急ブレーキをかけたが間に合わずクラクションを鳴らした。第三者は鳴らされたクラクションに逆上し、次のバス停（駅ロータリー内）まで追いかけてきて、停車しているバスの前の道路を進路妨害した。仕方なく降りて話をしようとしたところ、いきなり突き飛ばされ負傷した。	57	50 ～ 99

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to：[https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_09.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html)